

支援だより

平成 27 年度第 8 号
平成 27 年 12 月 18 日
神奈川県立中原養護学校
支援連携グループ



木々の紅葉も深まる今日このごろ、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年も残すところわずかですが、児童・生徒一人ひとりが学校生活を満喫していることと思います・

さて、今月の支援だよりは、支援連携グループリーダー、校内外支援 PT（理学療法士）、IT 係からのお知らせです。ぜひ、ご覧ください!!!

支援連携グループリーダーより

「モトスミ・オズ通り商店街での出会い」 山田 良寛

住吉分教室から元住吉駅に向かってオズ通り商店街を歩いていたら、オズ通りのゆるキャラ「おずっちょ」と同伴の慶応大学の学生さんに出会いました。「地域との対話」という授業で 1 年間のフィールドワークを中心とした学習をしているとのことでした。本校ゆるキャラ「はにっぴー」と友達になれないかと相談したところ、本校に来ていただくことができました。

残念ながら、子どもたちがいる時間帯でなかったため、記念撮影の写真を載せます。

オズ通り商店街、慶応大学の皆さんとのご縁を大切に、つながりを深めていきたいと思えます。



校内外支援 PT より

「立位練習の効果」 理学療法士 本杉 直子

今年度、肢体不自由部門の児童生徒さんの立位練習（立つこと）について、立位の必要性や方法について担任の先生と情報共有をすることが多いです。


立位練習をすることは、

- 骨や血液の成長に良い効果をもたらします。
- 股関節亜脱臼の改善につながるとの報告があります。
- 一方、学齡期以降は身体が大きくなるため介助立位が難しくなります。

そこで今回は、立位についてご説明したいと思います。

立位をとるために必要なこととして、①重力に対して身体を伸ばすことができる、②足を伸ばして体重を支えることができる、③バランスを崩した時に元に戻ろうと立ち直す反応、があります。

一般的に立位になるとバランスがとりにくいため筋肉が緊張がして、股関節を内側にねじり、膝を曲げ、足がつま先立ちになりやすくなります。そのため立位前後にストレッチをしてよく筋肉を伸ばすと良いでしょう。また人の介助、立位保持具、長下肢装具を利用して股関節や膝の伸びを支え、筋肉が緊張しない状態で、足へ体重をかけていくことが大切です。立位中はおもちゃで遊んだり、本を読んだりお子さんが楽しめる工夫を取り入れることで、長時間の立位練習に取り組むことができるでしょう。

- 
- 股関節の内側捻じり
 - 膝の曲げ
 - つま先立ち
 - 背骨の崩れ

<おきやすい立位姿勢>



<立位保持具>



<長下肢装具>

IT 係より

iPad のアプリ紹介 『ドロップトーク』について IT 支援係 清水洋三

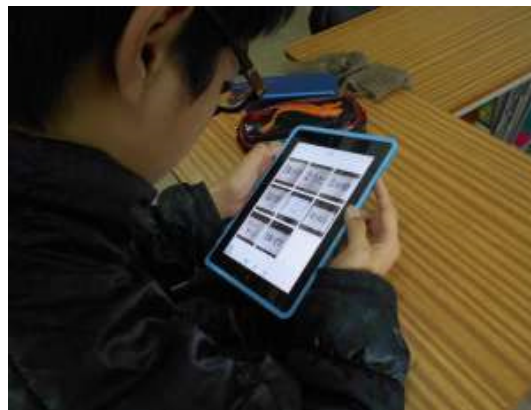
みなさんは、iPad のアプリでは、どの様なものをよく利用していますか？今回はドロップトークというアプリについて紹介していきます。現在、本校では生徒が自分の iPad を利用したり、学校にある 10 台の iPad を使用したりして、日々の授業などに活用しています。

○ドロップトークとは？

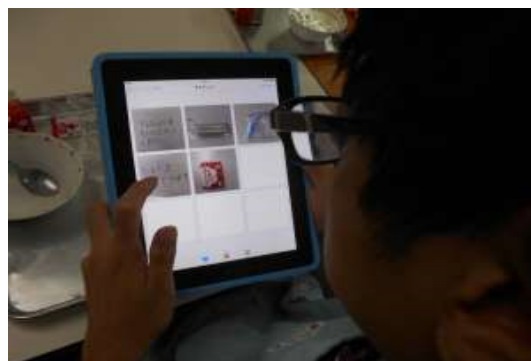
話し言葉でのコミュニケーションを苦手とする、自閉症や言語障害を持つ方のコミュニケーションを助ける VOCA ソフトウェアです。ドロップトークは、とても使いやすく視覚的にも分かりやすく作られています。使い方はとても簡単で、シンボルマークにタッチすると発音してくれます。そのため、発話を苦手とする生徒が自分の気持ちを相手に伝えたり、生徒自身でスケジュール管理をすることを支援したりすることが出来ます。本校では有料版を利用しており、自由にカスタマイズしてシンボルと音声を設定することが出来るため、生徒にとって必要なスケジュールや内容を教員が考えて作成することが出来ます。

○本校での実践例

ドロップトークを朝の会や授業に有効に活用している例をみていきたいと思います。朝の会では、ドロップトークを用いて日直の仕事を行っています。ドロップトークを使ってスケジュールを立てることが出来ます。そのため、あらかじめ朝の会に必要な項目を入れておくことで、写真、シンボル、文字などをタッチすると、音声の流れ、クラスの生徒のみんなが、きょう一日の流れを順番に確認していくことが出来ます。



次に給食の場面を見ていきましょう。給食の場面でも、「いただきます」や「ご馳走さまでした」など必要な言葉を iPad から流すことが出来ます。



本校では、このようにアプリを用いて、生徒が自分で活動が出来るように取り組んでおります。これからも、様々なアプリを授業に役立てていきたいと思います。

なかよう保護者学習会のお知らせ

本校の具体的な取組についての共通理解を図ることで、保護者と共に学校づくりをしていくために「なかよう保護者会」を次のとおり計画しております。ご参加の方よろしくお願ひします。

テーマ	担当	実施日時	主な対象		概要	場所
			肢	知		
①食育	金子美穂 (栄養士)	1月22日(金) 13:10~14:30	○	△	配慮食の調理方法、献立やレシピ	調理室
②IT教育	伊藤元久 (IT支援係)	1月29日(金) 10:00~11:30	○	○	タブレット PC の効果的な利用、アプリの紹介	PC室
③キャリア教育	山田良寛 (支援連携 GL)	2月4日(木) 10:00~11:30	○	○	キャリア教育の概要と児童生徒への支援	図書会議室
④摂食	笠原明子 (OT)	2月9日(火) 10:00~11:30	○	△	「食べる」しくみの体験学習と食具・自助具の紹介	図書会議室
⑤インクルーシブ教育	岡安玲 (カリキュラム研究 GL)	2月18日(木) 10:00~11:30	○	○	各部門・学部の授業での具体的取組の報告と個別教育計画について	図書会議室

*対象については○がおすすめ、△は参加可です。

支援だよりへのご感想、ご質問は

e-mail : nakahara01-sh@pen-kanagawa.ed.jp まで!

中原養護学校ホームページ

[http:// www.nakahara-sh.pen-kanagawa.ed.jp/](http://www.nakahara-sh.pen-kanagawa.ed.jp/)